

講師

川邊 咲子

国立歴史民俗博物館
研究部特任助教

全国各地の博物館において、民具は地域の歴史・文化資料として収集・保存されてきました。しかし現在、その多くはこれまでと同様に保存していくことが難しくなっています。地域の様々な事情から、保存をあきらめて除籍や廃棄される事例もあります。一方で、地域の芸術祭などで民具をアート作品として活用する動きも見られます。人やモノ、価値観が変化していく地域の中で民具資料を活用・継承していくための新しい考え方「緩やかな保存」についてお話しします。

QRコード(インターネット)



お申し込みは
こちらから

開催中



※本館入館には入場料が必要です。

「緩やかな保存」の提案：地域民具資料のこれからを考える

岐阜県博物館学芸講座

2023

7/17(月・祝)

13:30~15:00

入場
無料



スズ・シアター・ミュージアム
(奥能登国際芸術祭)

会場
GIFU PREFECTURAL MUSEUM
岐阜県博物館
けんぱくホール

定員

120人 要予約・先着順

申し込み

ホームページから

6/17AM8:30 受付開始

連絡先(岐阜県博物館)

岐阜県関市小屋名1989

☎0575-28-3111

<https://www.gifu-kenpaku.jp/>

